

屋久島町議会だより

令和4年（2022年）12月 NO.60



岳南中学校吹奏楽部

第18回南九州小編成吹奏楽コンテスト金賞受賞おめでとう！

写真提供 Yakushima Film 様



町民の声カウンター

26

R3.10～
議会だより宛てに届いた意見数

〈今号の主な内容〉

特集 町民インタビュー	・・・P 2
令和4年第7回議会全員協議会	・・・P 3
令和4年第8回議会運営委員会	・・・P 4
令和4年第3回定例会	・・・P 5
一般質問	・・・P 14
町民の声、議会の動向	・・・裏表紙

特集 町民インタビュー ～岳南中学校吹奏楽部～



8月11日、大分市のiichico総合文化センターで開催された第18回南九州小編成吹奏楽コンテストで、みごと金賞を受賞した岳南中学校吹奏楽部の皆さんにインタビューを行いました！



よしむら かいけい
3年生 吉村 海慧 さん
■将来の夢 テューバ奏者
■屋久島町の好きなところ

どこで練習しても苦情が来ないところ、音楽的なイメージのわく Good places, Good things があふれているところ。

■屋久島町にあると良いと思うもの
音響のもっと良いホール。

■コメント これからも地域で音楽的に貢献したいと思いますので、よろしくお願いします。



おいで あかり
3年生 生出 明莉 さん
■将来の夢 パティシエ
■屋久島町の好きなところ

空気がすんでいること、人が優しいこと。

■屋久島町にあると良いと思うもの
ボーリング場、スキー場。

■コメント 私たちが九州大会に行けて、後輩にすごく良い経験をさせてあげられました。そして、私たちが九州大会に行けるための寄付をくださって、ありがとうございました。



いわかわ こはる
3年生 岩川 心晴 さん
■将来の夢 人の為になる仕事
■屋久島町の好きなところ

集落の人たちが優しい事。

■屋久島町にあると良いと思うもの
楽器屋さんが欲しい。

■コメント 緊張したけど、自分が努力してきたことを考えた時、緊張が無くなりました。吹いている時はとても楽しかったです。そして、親の人たちに、感謝しています。



こが みあや
3年生 古賀 水綾 さん
■将来の夢 学芸員
■屋久島町の好きなところ

景色がきれいなところ。人がやさしいところ。

■屋久島町にあると良いと思うもの
響くホールがあると良いと思います。

■コメント 緊張したけれど、楽しくてとてもいい思い出になりました。ありがとうコンサートでたくさんの人に来てもらえて、とてもうれしくて、良い思い出になりました。



かとう まりさ
3年生 加藤 鞠沙 さん
■将来の夢
好きなことをできる仕事
■屋久島町の好きなところ

自然いっぱい、みんな仲がよいところ。

■屋久島町にあると良いと思うもの
家の近くに、だがし屋さんが欲しい。

■コメント すごく楽しかったです。一生心に残る思い出になりました。応援してくださった町の皆さん！本当にありがとうございました。



ひだか ゆず
3年生 日高 謙 さん
■将来の夢 画家
■屋久島町の好きなところ

■屋久島町にあると良いと思うもの
子供や大人がゆっくりできるところ。

■コメント 町の皆が応援してくれてすごくうれしかった。これからも岳南中学校を応援してほしいです。



たかはし かいじ
3年生 高橋 海治 さん
■将来の夢
イラストレーター
■屋久島町の好きなところ

山の中、景色がきれいなところ。

■屋久島町にあると良いと思うもの
音響の良いホール。

■コメント 当日は緊張しましたが、楽しくてとてもいい思い出になりました。応援してくださった町の皆様、そして家族に感謝します。



さかした おさむ
顧問 坂下 修 先生
■屋久島町の好きなところ
山と海と星空。
■屋久島町にあると良いと思うもの
音楽ホール。

■コメント 屋久島町のみなさんのご支援のおかげで九州大会に出場することができました。心から感謝しています。これからも音楽で、多くの貢献をすることができればと思います。



はつらつと元気な声を聞かせていただき、ありがとうございました！

口永良部島の簡易 水道工事 補助金返還

町「基本的に責任は業者にあることを説明し、全額を自主的に返納するよう伝えた。」

問 渡邊千護 業者ではなく、町の責任については話し合わなかったのか。

答 副町長 法的な話になるので、今の時点で町にどれだけの責任があるという話はない。

問 真辺真紀 工事が遅れたのは確かに業者の責任だが、虚偽の報告を国、県に行ったのは町の責任ではないか。

答 副町長 修正した実績報告書を出したところ、国が補助事業として認めた金額がある。つまり、3月31日までに終わっていれば返還は無かったことの証左である。

問 真辺真紀 3月26日時点で全体の15%程しか終わっていない工事を、3月31日までに終わらせるのは神業だと思う。実際には遅延していると県や国に報告していたら、この補助金返還は無かったのではないか。

答 副町長 実績報告書を出す前の段階で県や国には相談したが、国が状況を斟酌することは無いということだった。議員が言うことは想像の範囲でしかない。

意 真辺真紀 普通の考え方として、終わっていないものを終わりました、と報告して良いのか。どう考えても嘘の報告をしてはいけない。

問 中馬慎一郎 業者や担当職員、町長、副町長に対し、監督責任を含め、ペナルティの考えはあるか。

答 副町長 最終的な結果が出ないと、結論は出せない。

問 真辺真紀 5工区の工事が遅れた業者が、他の業者の下請けに入って、自身が受けた工事を後回しにしたことは、問題ないのか。

答 生活環境課長 下請け自体は問題ないが、自身の工区が遅延するのは承知できない。

問 渡邊博之 この件は、住民訴訟に発展しようとしているとのことだが、それはそれとして、業者の責任のことは別に考えるべきだと思う。副町長の見解は。

答 副町長 今回、業者がどう対応するかわからないが、町として法的な手続きを進めることになれば、法的な解決を求める。

問 榎光徳 中間検査はしたのか。また、工事の進捗状況は月報で確認していたのか。

答 生活環境課長 中間検査は無い事業であった。月報は、5工区の事業者からはほとんど出ていなかった。

意 緒方健太 副町長が3月定例会で、この件の当事者じゃないと発言をしたが、町にも責任を感じてほしい。

問 大角利成 5工区の遅れで他工区の通水と確認検査が遅れたとすることで、全業者に返納せよと話を進めているのか。

答 生活環境課長 5工区の遅れの影響を受けた業者は無い。

問 岩川卓誉 各業者に対して、いくら請求していて、その積算の根拠は。

答 生活環境課長 各業者の金額は言わないが、返還金と加算金について、4月1日以降に行った工事の分を案分して算出した。

問 岩川卓誉 令和3年3月末を以て退職された元担当職員の方に、退職金を支払われたのはいつだったのか。

答 生活環境課長 支払いは完了している。日付等について調べるつもりだったが、報告には至っていない状況。

問 日高好作 請負契約の中で、今回のような遅延をした場合にどのようにするという条項はあるのか。

答 生活環境課長 遅延があり、それを双方が認めた場合には、損害した金額を求められる条項になっている。

■令和4年第8回議会全員協議会 令和4年8月16日

過去の議会での発言 について議会からの指示と適切な 対応を求める

議会「議会としては対応しかねるが、
発言には責任があるので、しっかりと
対応すべきと、石田尾議長に伝える。」

屋久島町会議規則第64条

議員は、その会期中に限り、議会の許可を得て自己の発言を取り消し、または議長の許可を得て発言の訂正をすることができる。

この条文により、すでに終わった議会の発言は取り消すことができません。しかし、それに対し、当時取材した記者が「石田尾議員の議会での発言は事実と異なる」として町議会に対し①石田尾議員の発言内容を担保する証拠を示すよう、議会から石田尾議員に指示すること。②もし石田尾議員の発言が事実と異なっていることが判明したら、議会として対応し、事実と違う指摘を受けた記者の名誉を回復すること。

この2点を求めて文書を提出されました。以下は、令和2年9月25日の議会時、出張旅費の不正受給に使われた領収書を発行した旅行会社の当時の担当者に対し、記者が取材した時の様子について、石田尾議員が発言した内容です。「いま強要罪で告発されている、あの内容からいきますと、その前々に2社の記者が『副町長が書けと言ったんだろう』ということで迫っています。『それは違う』というふうに言ったのに、『言え』ということで強要されています。それで告発されています。」

石田尾茂樹 出張旅費の問題があった際、百条委員会設置に対する反対討論の中で発言した内容。当時の旅行会社と記者とのやり取りの中には副町長という言葉は出てきていないが、録音等のやり取りの中でそういうことを求めたんだろうと理解し、「副町長が書けと言ったんだろう」というような表現を使った。

真辺真紀 （記者らが強要罪として告発されている中で）まだ警察や検察の判断が出ていない時点での発言だったようだが、想像したことか。

石田尾茂樹 想像ということではなく、録音テープを聞くなどして、そう捉えたということ。

真辺真紀 （記者の主張は）事実で、石田尾議長がこの議会で発言した内容に間違いはないか。

石田尾茂樹 （取材時の発言の中に）副町長という言葉は出てきていないが、やりとりを聞いて、そういうふうに理解をした。

－石田尾議長は退席し、大角副議長が進行－

緒方健太 議長が本人の判断で、提出者に対し回答をするのが筋で、全員協議会で議論する内容に値しないと思う。

真辺真紀 当時の議会はまだ終わって、議事録は修正できないが、事実と違っていた部分は後の議会で発言する、そういう処置が必要。事実と違う発言を議会として残すわけにはいかない。

渡邊千護 最終的には本人同士で話をするのは当然だが、（提出者が）副町長と言っていないのに、議場で副町長というふうに言ってしまうのは良くない。それはみんなで話し合うべきでは。

榎光徳 本人がこう回答したいという思いもあるかもしれないから、まずは本人が対応するのが良い。

岩山鶴美 （提出者が示した部分以外の）話の前後があるのでは。その中で判断するしかない。

小脇淳智郎 議会自体がうやむやになっているから、突破口としてこの提案があるのでは。議会として対応して、ここまでは出せます、出せませんと決めないと、何も解決してないじゃないかっていうみんなの気持ちがあると思う。

岩川俊広 当時、こういう発言をしたのは間違いはない。録音を聞いて判断し、発言したと思うが、それが間違っていれば、対応しないといけない。

相良健一郎 石田尾町議に証拠を指示するところまでは必要かと思うが、その後の対応については、議会ではなく個人の判断でいいと思う。

■各議員の意見■

①議会としては対応しないが、本人の発言について責任があるので、提出者にしっかりと対処すべきということを本人に議会から伝える：9名

岩川卓誉、内田正喜、中馬慎一郎、相良健一郎
岩山鶴美、榎光徳、緒方健太、高橋義友、岩川俊広

②本人から事情を聴き、調査をし、議会としての対応をすべき：3名

小脇淳智郎、真辺真紀、渡邊千護

※日高好作、渡邊博之は欠席

令和4年第3回定例会

町長からの行政報告

口永良部島簡易水道事業の経過

補助金の返還（約1,680万円）によって、町に損害が発生したため、請負工事の履行遅延の対象となった請負業者6社に、その全額を賠償するよう説明した。

既に6社中4社から、賠償に応じる旨の申し出がなされ、町に返還された。

本件については、住民訴訟も予定されているが、結果が明確になったら、賠償に応じない1請負業者に損害賠償の訴訟を提起する。

ワクチン接種率（9月時点）

1回目	2回目	3回目
77%	77%	63%

税の徴収対策強化

令和3年度

目標

91.9% → **94% 以上**

令和3年度の徴収率は向上したものの、基準の94%を下回っていることから、屋久島町は徴収対策強化が必要な団体に指定された。

口永良部島住民懇談会

6月28日に口永良部島住民懇談会を開催。21名に参加いただき、急患発生時や介護サービス提供に係る人材不足、移住受け入れのための住宅不足の解消などの要請が寄せられた。

屋久島町の若い力が大活躍！



岳南中学校吹奏楽部
第18回南九州小編成吹奏楽コンテスト 金賞



屋久島高校 神田虎次郎さん
全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技



屋久島高校情報ビジネス科
全国高校生商業研究発表大会 鹿児島県代表



小瀬田小学校2年生 肥後尚太郎さん
第73回鹿児島県図画作品展 低学年の部 県知事賞



↑鹿児島県美術協会HP
肥後尚太郎さんの作品
が見られます。

一般会計補正予算 を可決

6億7,159万7千円を追加し、
総額 118 億 7,011 万9千円に

コロナ対策

地域消費喚起プレミアム商品券事業 (ペイどん) 2,341 万円



鹿児島銀行のキャッシュレス決済サービス「ペイどん」を活用し、40%のプレミアが付いた地域振興券を販売。

キャッシュレス決済ポイント還元事業 5,775 万円



キャッシュレス決済サービス「ペイペイ」を活用し、令和5年1月1日～31日までの間、1回あたり3,000ポイント、上限10,000ポイントが還元される事業を実施予定。

プレミアム付き商品券 (まちなかチケット) 5,896 万円



町民1人あたり1冊5,000円相当分のまちなかチケットを、年内に各世帯へ配布予定。

※画像は前回のまちなかチケット

ワクチン接種業務委託

3,214 万円



※画像はイメージ

新型コロナウイルスの追加接種等にかかる費用を増額。

各小中学校備品の購入

673 万円

国からの交付金なのでうまく活用を。体育館の扇風機は、熱中症対策にもなるので引き続き導入を検討してほしい。学校の網戸も換気・蜂対策として有効では。

議員の視点



岩川卓誉

子育て

子育て支援センター整備費の増額

978 万円

この予算の内容は？屋久島町は木育の授業もしているので、机や椅子は地杉のものにして欲しい。

議員の視点



岩山鶴美

総合センターの追加分の工事について詳細を。また、備品購入も含め総額はいくらになるのか。

議員の視点



大角利成

答 福祉支援課長 前回計上した分と合わせて、1,600万円の予算となる。安房総合センターの2階海側に当たる部分を、子育て支援センターとして改修する予定。3歳未満の子どもと親と一緒に集まり、時間を過ごす場所。保育士等の部屋、相談コーナー等の設置も予定している。備品購入の予算も、ベビーロフトや本などで、736万円ほど。

防災・安全

口永良部島本村向江線工事設計委託
3,850 万円

口永良部島の噴火警戒レベルが下がり、1周道路の予算が上程されたのは、面白い兆し。工事の内容は？

議員の視点



榎光徳

答 建設課長 これまで、警戒レベルの関係で立ち入りができなかったが、今回立ち入り、道路復旧のための測量設計を行う。向江地区の災害状況が、かなり大規模な災害になっていて、現況不明。これから国と協議を重ね、年内には災害査定を受ける予定。

商工・観光

口永良部島湯向温泉工事費用の増額
450 万円

令和3年度に本体工事に着手したところ、仮採掘で遺物が出土したことにより工事を中断。遺物の発掘調査が終了したため工事を再開しようとしたところ、物価上昇等の原因により予算を増額。



文化財発掘作業の様子

議員定数等について調査する特別委員会が発足

発議者：榎光徳 賛同者：岩川俊広、日高好作

委員長：榎光徳 副委員長：中馬慎一郎

・町民の意思を町政への確に反映させ、より開かれた議会を目指すため、定数等について議員自ら調査・研究を行う。

・次期屋久島町議会議員選挙へ適用する予定。

出張旅費精算不正における虚偽領収書は、議会で調査を

発議者：真辺真紀 賛同者：渡邊千護



真辺真紀

前副町長や元議長ら10名が旅費精算書に添付した15枚の領収書について調査を行う百条委員会の設置を求める。

元議長と現職議員の領収書には航空券代93,980円と記載されているが、実際には旅行会社で購入しておらず、50,000円多く受け取っていた。また、領収書2枚に48,180円と書かれている分も、実際には旅行会社で購入しておらず、領収書をもらった記憶がないと証言している。監査委員が明らかにしたのは、領収書と精算書の差額だけで、経緯については調査していないため、町議会として調査することが責務だと考える。

反対！ 提案の領収書には、既に司法の場において決着したものが含まれている。司法で決着したものを議会在が新たに証言を求めるのは、三権分立の基本原則に反するのではないかと。



内田正喜

屋久島町は偽の領収書を使って精算しても調査しない自治体として知れ渡ってしまう。百条委員会で調査すれば、2年半続いた一連の出張旅費不正問題が全て解決することになる。

賛成！



渡邊千護

反対！ いま、行政側が防止策を出している。私は、まずはそれを見て、それでも防げないということになったら調査するというのが筋道だろうと思う。



渡邊博之

■採決■

①百条委員会の設置に賛成：5名

岩川卓誉、小脇淳智郎、真辺真紀、渡邊千護、高橋義友

②百条委員会の設置に反対：8名

内田正喜、中馬慎一郎、相良健一郎、岩山鶴美、榎光徳、緒方健太、渡邊博之、大角利成

※日高好作と岩川俊広は、本件の当事者の為、議長判断で除斥

総務文教常任委員会

非常勤職員も育児休業を取得できるように、条例を一部改正

非常勤の職員も育児休業が取得できるようにするというのは評価できる。男性も育児休業を取得できるのか。

議員の視点



渡邊博之

答

総務課長 現行の法律でも、男性の取得は可能だが、本町では実績がない。

各学校のトイレ洋式化の状況はどうなっているのか

学校トイレ設置の予算を200万円減額する理由は。また、空調未設置の教室はあるのか。

議員の視点



高橋義友

答

教育総務課長 今年度、トイレを洋式化する予算を組んでいたが、財政状況を考え、令和7年度に補助事業を活用してトイレの改修を行う予定。空調については小中学校の普通教室には全て設置しているが、特別教室等をどうするか、今後検討したい。

企業版ふるさと納税の具体的な構想は

今の時点で、企業版ふるさと納税を活用して、どのような事業をする構想か。

議員の視点



岩川卓誉

答

政策推進課長 脱炭素、カーボンニュートラルの取り組みを積極的に行いたい。

公共施設のワークショップはバランスよく人選ができたのか

メンバーを公募していたが、集落別、年代別等、バランスよく人が集まったのか。

議員の視点



中馬慎一郎

答

政策推進課長 年齢層を幅広く、子育て世代の意見も取り入れたい。男性の申し込みが少なかった為、調整した。中学校区で、中央中学校区から9名、岳南中学校区から6名、安房中学校区から6名と、バランスよく募集ができたと思う。

公共施設のワークショップとは？

屋久島町には、老朽化し、更新時期を迎えている公共施設等があるよ。今後10年間の公共施設の再配置について方針を示すため、公募により選ばれた21名の町民が、公共施設の整備等について話し合い、町に提言を行うことになっているんだ。



第1回屋久島町公共施設再配置ワークショップの報告
(屋久島町ホームページ)

公文書の廃棄業務委託はどのような業者が行うのか

会計の公文書を95冊廃棄する業務(20万円)は、どのような業者に委託するのか。

議員の視点



岩山鶴美

答

会計課長 処理業者は島外の業者を考えている。主に一般廃棄物の収集、運搬、処理の許可を持っている事業所ということになる。

総合図書館及び 安房図書室創設の請願

- ①地元材を活用し、総合図書館を創設すること。
- ②設置場所は人口減少の著しい地域とし、雨の日でも町民や観光客の外出を促すような総合的な機能を持った施設とすること。
- ③安房地区において、総合センターのロビー等のスペースを活用し図書室機能を設置すること。



紹介議員
岩川卓誉

決算ベースでみると、屋久島町の小学校図書費の各校平均は約30万円で、中学校は約40万円。これは、全国平均の3分の2程度。図書室機能だけでなく、雨の日にも子ども達や観光客も遊べる、総合的な機能を持った施設の創設は必要。人口減少の著しい地域に設置することで、町民同士の往来を促進できるのでは。



相良健一郎

どのように人流が流れるかというのも、総合的に考えて作るべきで、気持ちはわかるが、②の人口減少の著しい地域、と限定する文章は抜いたほうがよい。



榎光徳

良い請願だと思うが、例えば新しい空港のターミナルビルを木造とし、その2階をそういった場にするのも良いのでは。車社会というのも分かるが、利用頻度の問題もあり、もう少し調査研究すべき。



渡邊博之

安房地区に図書室が無い現状を改善するのは、緊急の課題であると感じた。



岩山鶴美

私の考えでは総合センターに図書室をつくるスペースは無い。この請願に同意したい気持ちはあるが、図書室を作るとなると、1階の会議室くらいしかなく、会議室としての利用を無くすのか。町の保健室構想が進まなくなるのではと疑問に思う。

■採決■

①請願の内容に賛成：1名

岩川卓誉

②継続審査とすべき：6名

内田正喜、相良健一郎、岩山鶴美、榎光徳、高橋義友、渡邊博之

両分遣所の視察

9月13日に、屋久島南分遣所・北分遣所を視察しました。

- ・職員の勤務体制
- ・施設の整備（老朽化、スペース確保、移設等）
- ・資格保有者の人員配置

等についてそれぞれ協議を行いました。

種子島との広域制度の体制もありますが、職員の負担を減らせるよう、今後も総務文教委員会で調査研究を進めていきます。



北部分遣所 勤務体制等をヒアリング

所管事務調査

10月12日に、長崎県五島市の五島日本語学校と五島市役所を視察しました。

五島日本語学校はこれまでベトナムから100名近い生徒を受け入れており、ほぼ全ての生徒たちがアルバイトなどの就労をすることで地域の人材不足解消にもつながっています。また、市から生徒一人に対し月40,000円の奨学金を給付するなど、手厚い行政サービスを行い、受入れに非常に前向きな姿勢が見受けられました。

五島市では、3か月間無料の移住体験システムや30代や首都圏にターゲットを絞った政策を行い、年間約200人のU・Iターン者が移住してきています。

市が定住促進や教育に非常に強い意欲を持っており、今後の課題としては観光産業などの人材育成などがあるなどの話を聞くことが出来ました。

日本語学校授業風景



産業厚生常任委員会

町営旭牧場、長峰牧場の 預託料等を値上げ

旭牧場と長峰牧場の子牛の
預託料をそれぞれ530円か
ら550円に、長峰牧場の繁
殖雌牛を250円から400円
に値上げだが、年間でいく
ら農家の負担が増えるのか。



答 産業振興課長 成牛が240万円、子牛
が300万円ほど増額の見込み。

農家との協議や事前の説明
はどうだったのか。



答 産業振興課長 種子島と比べて非常に
安く、税金に負担をかけたくないとい
う申し出もあった。この議会で認められれば、
各農家に値上げを文書で通知する予定。

資材も高騰していると思う
が、今回の値上げで高騰す
る分をカバーできるという
考えか。



答 産業振興課長 今回の値上げで全てを
カバーできるとは思っていない。機械
も更新時期に来ているので、そのあたりも考
えて提案している。

■ 討論 ■

反対！ コロナ禍にあって、農家は自家飼養
牛の飼料価格等により経営が圧迫さ
れている。今この時期に加算をすべ
きではない。



農家の声を聞いたとのことであった。**賛成！**
高騰が高止まりであれば、何とか我
慢しようという方法もあるが、先は
見通せない状況。農家も受け入れる
声があったのであれば、協力しても
らって良いのではという思い。



飼料や資材の高騰は非常に厳しいが、**賛成！**
その中で最小限の値上げになってい
る。飼料等は国の補助もあるので、
農家も何らかの対応ができるのでは。



■ 採決 ■

- ①賛成（値上げすべき）：6名
小脇淳智郎、真辺真紀、渡邊千護、日高好作
岩川俊広、石田尾茂樹
- ②反対（値上げするべきでない）：1名
大角利成

屋久島の木材を使用した 出産祝いの推進を

木育推進の予算が約35万円
追加。屋久島材の出産祝い
について、種類や単価はど
うなっているか。



答 産業振興課長 4種類で単価2万円。
鹿児島市の担当と協議しており、屋久
島のものを鹿児島市でも贈れないか検討中。

山岳部のトイレ環境を適切に

（荒川トロッコ道やバイオ
トイレの）ファンが回らず、
臭いの問題がある。また、
高塚小屋のバケツも20個ほ
ど溜まっていると聞くが、
現状は。



答 観光まちづくり課長 把握しており、
関係機関と協議を進めて対応する。

口永良部島簡易水道事業で 返還した補助金については、 全額を業者に請求する

弁償金 1,667 万 7 千円の詳細は、（6 事業者に）いくらずつ請求しているのか。

議員の視点



真辺真紀

答

生活環境課長 それぞれ 32,004 円、122,141 円、148,77 円、391,023 円、1,335,377 円、14,648,212 円となっている。

問

真辺真紀（補助金返還は）工事の遅延が原因だと業者本人も認めて支払ったのであれば、指名停止等の処分の必要性は。

答

生活環境課長 まだそういう処分はしていない。

裁判もあり、責任の所在がはっきりしない中で、業者の自主的返納を求めて良いのか。責任がはっきりしてから予算計上すべきでは。

議員の視点



渡邊千護

答

生活環境課長 町はそうっていない。町の方針を伝え、それに賛同した4事業者が既に入金している。

繰越手続きは2月20日が締め切りで、業者から正式な申し入れはなかったと聞いたが、その認識で良いか。

議員の視点



石田尾茂樹

答

生活環境課長 書面でかわすことになるが、そういった書面はない。

業者からの自主返納とのことだったが、請求書は出していないのか。また、支払いに応じた4業者の額は。

議員の視点



緒方健太

答

生活環境課長 返納しますと言った業者には請求をかけている。6 業者中 4 業者が支払っており、693,945 円。

■ ■ ■ ■ ■ 討 論 ■ ■ ■ ■ ■

反対！

16,677,000 円全額を業者から割り勘で受けるという姿勢に賛同できない。一番高額な業者からの回収も困難で、どれをとっても現実的でない予算案であり、賛成できない。



真辺真紀

（業者が）変更契約に応じたということは、納品を約束したということ。業者から繰越依頼の申し出も無かったのであれば、納品が間に合わなかったのが一番の原因。

賛成！



石田尾茂樹

反対！

遅延した業者も悪いと思うが、全額を業者に負担させるのはいかなものか。管理体制や確認等、行政の監督責任も非常に重い。



渡邊千護

■ 採 決 ■

①賛成：4名

日高好作、岩川俊広、大角利成、石田尾茂樹

②反対：3名

小脇淳智郎、真辺真紀、渡邊千護

コロナ禍における 燃料や飼料高騰への対策は

林業への 20 円 / L という補助金は、森林組合を通すのか、具体的な手続きは。

議員の視点



石田尾茂樹

答

産業振興課長 森林組合も含め、林業事業体として認定を受けている事業体が対象となる。

補助は一次産業だけで、運送業等は対象に出来ないか。

議員の視点



緒方健太

答

産業振興課長 今回は一次産業対象。今議会が始まってからトラック協会から要望も来た。対策ができればと思う。

■令和4年第3回定例会

令和4年9月20日

口永良部島簡易水道事業の 返還金全額を業者に 負担させる予算案は修正を

発議者：小脇淳智郎 賛同者：高橋義友、岩川卓誉



8月の全員協議会の際にも、議員から業者に全額を請求することに対し反対意見が出ていたにも関わらず、いつの間にか自主返還という形で話が進んでいて、議会や住民への説明が不足している。

業者からの自主返還という話だったが、各業者が一円単位まで自主的に決めて返納したのか疑問。町から請求書が出ているのでは。

今年度中に業者から入金されなければ、予算を減額するという説明であったが、入ってこない可能性が高いような予算を計上すべきではない。

反対！



現時点の見込みということで予算が上程されている。最終的には精算額で決算されていくため、今回上程されている件は何ら問題がない。

町は工事遅延の原因そのものを精査していない。工事が終わっていないのに、完成報告書が、誰の許可を得て、どう作成されたのか等。責任の所在は不明確なままであり、返還金16,677,000円全額を業者に弁償させるのは時期尚早と言わざるを得ない。

賛成！



真辺真紀

反対！



歳入予算は町税、補助金、交付金等、すべて確実に予算額どおり収入されるものではなく、見込みに過ぎない。本件について住民訴訟も提起されとのことで、司法により町と業者との責任割合が示された時点で、必要であれば予算の修正を。今回の修正案では、町の要請に同意している業者の分だけ予算計上しており、応じない業者との平等性が保たれていない。

全額を弁償金として予算に計上するということは、議会が全額を業者から回収するよう認めることと同義。本当に議会として、全額を業者に負担させて良いのか、ここで立ち止まってもう一度皆さんに考え直してほしい。

賛成！



岩川卓誉

反対！



行政と業者の過失割合が明確でなく、一部の業者から不満の声も聞く。しかし、そうであればなおさら、法的な根拠の上で明確な過失割合を出し、その上で行政側の責任を追及しなければならない。今回の予算案は事務的に問題はない。

業者に自主的に返還をお願いし、同意を得たとしているが、責任の所在が法の間ではっきりとしてから請求する方が適切。

賛成！



渡邊千護

既に業者が払った確定部分と、不確定な部分がある。不確定な部分は、1社に対し1,400万円程の金額。今の段階では、支払えない可能性が高いのではないかと。なぜそういう不確定な部分を予算形状したのかが最大の疑問。予算には確定部分を計上すべき。

賛成！



渡邊博之

反対！



説明が不足しているとのことだが、議会で説明があったので、私はそれで良いと捉えている。町からの請求書に関しては、業者から同意書を取り、請求書を出したとのこと。入ってこないような予算を計上すべきでないという話は、住民訴訟もあり、司法に任せなければならない問題。これは歳入予算で、何ら問題ない。

■採決■

①修正案に賛成：7名

岩川卓誉、小脇淳智郎、真辺真紀、渡邊千護、緒方健太、高橋義友、渡邊博之

②修正案に反対：8名

内田正喜、中馬慎一郎、相良健一郎、岩山鶴美、榎光徳、日高好作、岩川俊広、大角利成

屋久島空港延伸事業 早期着工を要望

8月8日～9日に、森山裕衆議院議員、国土交通省航空局、各航空会社を訪問し、屋久島空港延伸事業の早期着工の要望、意見交換を行いました。町議会からは、石田尾議長と、屋久島町交通対策調査特別委員会の大角委員長、内田副委員長が参加しました。ターミナルビル所有者との調整や、宿泊施設の対応等の課題も伺い、連携して取り組んでいくことが確認されました。



要望活動の様子

あの件どうなった？ 「屋久島町パートナーシップ 制度創設の請願」

令和3年12月議会において議決された「屋久島町パートナーシップ制度創設の請願」について、福祉支援課より「議会での請願議決を受け、屋久島町での制度創設のための基本的な取り決めについて、要綱案を作成した」旨の報告がなされました。案を基に今後検討されます。

屋久島町パートナーシップ制度創設の請願

・法律上の婚姻とは異なるものとしつつ、婚姻関係と異ならない程度の実質を備えた二者間の社会生活における関係をパートナーシップと定義し、一定条件を満たした場合にパートナーシップ関係であることを町が創設すること。等

種子島屋久島議員大会に参加

10月4日に、南種子町にて第11回種子島屋久島議員大会が開催されました。屋久島町議会からは「屋久島空港滑走路延伸事業」の早期着工に関する要望書を提案し、採択されました。



中馬委員長が登壇



会場の様子 ※全議員が参加

今議会で賛否が分かれた議案

	結果	岩川卓誉	内田正喜	小脇淳智郎	中馬慎一郎	真辺真紀	相良健一郎	岩山鶴美	渡邊千護	榎光徳	緒方健太	高橋義友	日高好作	岩川俊広	渡邊博之	大角利成	石田尾茂樹	関連ページ
町営旭牧場子牛育成センター条例の一部改正 (子牛預託料の値上げ)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	P10
町営長峰牧場条例の一部改正 (子牛と繁殖雌牛の預託料の値上げ)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	P10
簡易水道事業特別会計補正予算への修正案 (返還全額を業者に負担させるべきではない)	否決	○	×	○	×	○	×	×	○	×	○	○	×	×	○	×	—	P12
出張旅費精算不正における虚偽領収書の調査 (百条委員会を設置し調査すべき)	否決	○	×	○	×	○	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	—	P7

次は、一般質問

一 般 質 問

16人中10人が一般質問しました。

一般質問とは、議員が町の施策の状況や方針などについて、議会の場で報告や説明を求めたり、質問をすることです。一人の議員に与えられる制限時間は60分です。

詳細な会議録は、議会事務局、町図書室、各集落の公民館等で閲覧できます。

(一般質問は、議員本人の責任において掲載しています。)

町の考えを問う！

おおすみ としなり

大角 利成 議員 (P15)

- ・すこやかふれあいセンター施設の維持管理
- ・旧役場尾之間支所庁舎解体工事関連

▶ check!



ちゅうまんしんいちろう

中馬 慎一郎 議員 (P15)

- ・消防団活動の取り組みについて
- ・海水浴場や砂浜の景観維持と管理
- ・集落支援の取り組みについて

▶ check!



たかはし よしとも

高橋 義友 議員 (P16)

- ・矢筈公園内の施設整備について
- ・町内小・中学校の校内樹木点検
- ・町内の小学校遊具施設について

▶ check!



いわかわ たくのり

岩川 卓誉 議員 (P16)

- ・世界自然遺産登録30周年の取組
- ・子どものまちづくり政策について
- ・馬毛島の自衛隊施設整備交付金

▶ check!



うちだ まさき

内田 正喜 議員 (P17)

- ・観光振興について
- ・地域間交流事業について

▶ check!



わたなべ ひろゆき

渡邊 博之 議員 (P17)

- ・教育行政（夜間中学設置等）
- ・政治姿勢（国葬への対応）
- ・生活環境（側溝はグレーチングに）

▶ check!



えのき みつのり

榎 光徳 議員 (P18)

- ・コロナウイルス感染防止対策
- ・コロナ禍におけるスポーツ振興策

▶ check!



わたなべ ちもり

渡邊 千護 議員 (P18)

- ・口永良部島簡易水道工事に係る虚偽申請

▶ check!



まなべ まき

真辺 真紀 議員 (P19)

- ・町長等特別職の交際費、各課の交際費等
- ・スポーツ・文化遠征費補助金

▶ check!



いわやま つるみ

岩山 鶴美 議員 (P19)

- ・屋久島町の平和教育について
- ・屋久島高校の給食の導入について

▶ check!





大角 利成 議員

町民すこやかふれあいセンター（屋根付き運動施設）の管理をどう考えるか。



中馬 慎一郎 議員

地域を守る消防団を育成していくため、今後どのような研修をしていくのか。

町長 計画的な修繕が必要。

問 雨漏り防止対策をどう考えているか。

答 町長 6月議会で議会より天井部分を全面的に補修すべきと指摘があり、調査した。結果、計画的な修繕が必要と判断している。

問 雨漏り対策は早急に。全体的な見直しも今年度調査し、来年度実施する考えは。

答 町長 本年度は一部雨漏りのみを修繕する。今後は詳細を調査し、年次的に修繕する必要があると考えている。

問 東側地表面に石が露出している状況下にあるが、どう考えているか。

答 町長 全体的な補修について内部協議する時間を頂きたい。



屋根付運動施設（尾之間）

旧役場尾之間支所庁舎の解体工事関連についてどう考えるか。

町長 コンクリート殻で保健センター西側駐車場を埋め立てる計画。

問 保健センター西側駐車場を埋め立てると聞くが、施工内容は。

答 町長 庁舎のコンクリート殻を盛土材とし、駐車場として利便性向上につながる。

問 コンクリート残骸は地下に埋めるのではなく、碎石等として再利用すべき。埋め立てが必要であればお金がかかっても土砂を搬入すべきでは。

答 町長 解体の建築副産物を活用することで経費削減となり、工法的にも問題ない。

意 今からでも遅くはない。設計変更をしてコンクリート残骸による埋め立てはやめろと思う。再検討してほしい。

町長 実践的な訓練を実施していく。

問 他国からの侵略等有事の際の消防団活動についての研修などはあるか。

答 町長 武力攻撃による島外避難を目的とした、国民保護訓練の計画があり、令和6年1月に実動訓練が予定されている。内容については、各集落や社会福祉施設、医療機関等に加え、消防団も含め協議を進めている。令和5年1月に図上訓練を行うにあたり、要支援者の把握や、避難誘導の方法など、想定される新たな課題を洗い出す。取組で得られた知見を活用し、消防団研修の実施を検討する。

海水浴場や砂浜の景観維持と管理について見解を問う。

町長 国体を機に使い勝手の良い整備をしていきたい。

問 各浜への砂入れはウミガメの産卵時期を外すなどの配慮が必要ではないか。

答 町長 防災とウミガメ保護の両立を図る。搬入後の砂が崖状になることもあるので、ウミガメが産卵しやすい景観が維持されるよう、実施時期を含め県に要望する。



一湊海水浴場

集落支援の取組みについて、今後の考え方を示せ。

町長 集落担当制度も検討中。ニーズに沿ったよりよい制度にしていく。

問 高齢者や障害者が避難行動をしやすい福祉目線の集落内整備をすべきでは。

答 町長 町全体での事業として行うのは複雑・困難でもあるが、各集落からの意見を聞き、優先度を考えながら整備する。



高橋 義友 議員

矢筈公園内の施設整備について。公園内の側溝の整備はできないか。



岩間 卓誉 議員

世界自然遺産のトップランナーとして、登録 30 周年のまちづくりの検証を。

町長

予算的な都合もあるので、まずは側溝の泥を上げて、その後に蓋を被せる作業を進める。

町長

屋久島に住む我々がこの島をどう作り、共生と循環というテーマに向き合うか、議論を深めたい。

問

東屋のベンチ周辺に芝生を植え、くつろげる施設にできないか。

答

町長 安心安全に配慮しながら、現状のままいく。

問

管理棟含め、公園全体の今後の利活用をどう考えているか。

答

町長 管理棟は令和 7 年から 10 年にかけて解体。施設は閉園するので、他は一湊集落でしてほしい。



矢筈公園の東屋周辺

問

来年度 4 月から、30 周年イヤーのような形で年間を通じてイベントを行い、国際会議等に繋げることで、町民も一緒に盛り上げられるのでは。

答

町長 外国の方を呼ぶ、会場をどこにするか等、日程的に無理がある。

自然保護や観光振興の政策の財源とするため、宿泊税を導入してはどうか。

町長 宿泊税を導入するつもりはない。

問

入山協力金の制度は年間 2700 万円程の赤字が出ている。3 億円以上の自主財源を確保できる可能性のある宿泊税を導入し、自然保護や観光振興に活用しては。また、これまで自然保護や観光振興にかけてきた経費が浮くため、子育て支援や高齢者福祉にも予算を回せる。

答

町長 （自主財源ではなく）国が負担するように、他地域と協力し要望したい。

第 2 子の保育料無償化と副食費等の負担軽減ができないか。

町長

自主財源で先行して完全無償化を実現している自治体もあり、検討が必要。

問

2 人目に対する保育料無償化は、2,500 万円程度の財源があれば可能である。そこをやりますと言うことで、本気で子どもを育てる町なんだという姿勢が町民に伝わるのでは。

答

町長 出生率向上は町の課題。そういう議論をしていくことはやぶさかではない。

その他、馬毛島の再編交付金について質問しました。

町内小中学校の校内樹木点検について。曾於市の事故を受け、点検結果は。

教育長

神山小学校、岳南中学校で落下のおそれのある樹木が確認され、伐採等の対応をした。

意

年に 1 回、町独自で、樹木医による点検を。

各小学校に新しい遊具が設置されたが、どのような経緯で更新したのか。

教育長

経年劣化による危険遊具が多く確認されたため、更新を行った。

問

栗生小学校にブランコと滑り台が無い。各学校公平性を取るのであれば、当然栗生小学校にも滑り台等を置くべきでは。

答

教育長 学校と十分に協議している。遊具の設置がすべて終わったわけではないので、予算を獲得しながら充実させていく。

意

未来を担う子供たちのために、安全安心な学習環境づくりに努めていただきたい。



内田 正喜 議員

観光従事者に対し、優先的にワクチンを接種する取り組みはできないか。



渡邊 博之 議員

国民の半数以上が反対している安倍元総理の国葬について、本町の対応は。

町長

10月以降、オミクロン株対応のワクチンを準備している。

答

町長 個人の接種間隔がそれぞれ異なるので、一般の方と同様にコールセンターや町のホームページ等から予約してほしい。

コロナ禍で疲弊している観光業に対し、観光客向けプレミアム商品券の発行は。

町長

町内においてキャッシュレス決済ポイント還元事業を考えている。

答

町長 町内でキャッシュレス決済を利用した人に、利用額に応じてポイント還元する事業を考えている。その結果を考慮し観光産業の回復につなげたい。

環境先進地としての取り組みについて

町長

脱炭素先行地域として、前面に出して取り組む。

問

屋久島観光の付加価値を高めるため、環境先進地としての取組を強化し、自他共に認める先端環境自治体を目指すべきでは。

答

町長 県、町、屋久島電工で、国の脱炭素先行地域に採択されるべく協議している。また、水力発電等を前面に出し、屋久島の付加価値を高め、観光振興につなげたい。



水力発電所（安房）

青森市との交換ホームステイについて、行政として支援、テコ入れする考えは。

町長

町を事務局とする方向を含め、協議していく。

答

町長 浪岡町が青森市と合併した時、事務局が民間から青森市に移っている。以前のように活発な交流が出来るよう町が事務局をする方向も含め協議していく。

町長

半旗を掲げ、弔意を示したい。

問

岸田政権は、国民の半数以上が反対しているにも関わらず、安倍元総理の国葬を強行しようとしているが、法の下での平等を謳った憲法第14条、思想良心の自由を侵害してはならないとする同第19条に照らし、弔意を強制してはならないということは明白である。法的根拠もない。岸田総理も強制はしないとしているが、本町ではどう対応しようとしているのか。

答

町長 政府からの通達は無いが、安倍元総理が、口永良部島新岳噴火の際に慰問や観測体制の整備等に尽力いただいたことへの感謝を込めて、半旗を掲げ弔意を示したい。

問

戦後教育の出発点は、子供たちを「二度と戦場へ送らない」であり、教育への政治介入の拒否だった。何もわからない子供たちへの弔意の強制があってはならないと思うが、学校現場ではどう対応するのか。

答

教育長 何も理解していない子供たちへの強制はあってはならない。弔意の表し方は個人の判断が原則だが、その対応は学校の判断に委ねたい。

清掃の為、側溝を適切な感覚で一部グレーチングにできないか。

町長

側溝の整備が困難なところは、職員が重機等を使って清掃している。

問

人口減、高齢化の中で、住民の声として、これまで行ってきた、側溝のふたの持ち上げが困難になっている。適切な距離でグレーチングに置き換えることはできないか。

答

町長 これまでもその方法をとっているが、必ずしも効果が上がっていない。集落からの要望、指摘を受け、側溝の整備が困難な場所は、職員が重機等を使い清掃をしている。



町体・駅伝大会の中止は時期尚早！
町長の見解は。



口永良部島の簡易水道工事完了が遅延した、請負業者への損害賠償請求の進捗は。

町長

スポーツ愛好家やアスリートの皆さんのパフォーマンスの場が無く町民にも心苦しい思いをさせた。

問

国内外では、駅伝やマラソン、サッカー等大規模な大会が盛んに行われている。今後の開催について英断を持って判断すべき。

答

町長 合併後は様々な意見が出ており、盛大に行いたい、実行委員会等で少子高齢化に対応した話し合いを行ってほしい。

公共施設等の利用制限ガイドラインは。

町長

令和3年4月以降基準を定めた。

問

南部、北部で町民からの不満やトラブルがあったと聞くが。

答

町長 大きなトラブルはなかったが、一部で違いが発生し不満が聞かれたので、統一基準を定め対応した。

問

熊毛地区中体連駅伝大会のコースが、総合自然公園から健康の森公園へ変更になった理由は。

答

教育長 コースに苔があったり、周辺整備に重機費用がかかる等の理由で、3コースの提案があり、それぞれ検討して決定した。

問

事務局提案のコースは「総合自然公園ありき」との理由で、没になったのか。

答

教育長 そういうことはない。最初は火ノ神山埠頭が候補であったが、県の許可がおりなかった。健康の森公園のコースが絶対だとは思っておらず、今後対応していきたい。

意

地区中体連について、陸上記録会は種子島、駅伝は屋久島に固定しているが、コースがコロコロ変わる、走りにくいという理由で「駅伝も種子島に」とならぬよう、努力して頂きたい。



総合自然公園コース

町長

各請負業者に自主的な弁済をお願いした。

答

町長 令和4年7月11日、工事遅延により生じた国庫補助金一部返還について、町の対応を関係事業者の説明。6業者中、5業者が出席。補助金の一部1,513万8,000円と加算金153万9,534円が返還となり、この額が工事遅延により本町に生じた損害金である。その損害が生じた原因は令和3年3月31日までに工事が完了しなかったことにあると考えている旨を説明し、当該事業において工事が完成しなかった各請負業者の交付額に応じた自主的な弁済をお願いした。6業者中5業者が賠償に応じる意志を示し、うち4業者は既に金員を町に収めた。

問

町は請負業者の遅延による債務不履行が最も大きな要因だと主張しているが、それは間違いないか。

答

町長 間違いない。

問

厚生労働省水道課からは、正当な理由があれば繰越が認められると回答があった。町は国に虚偽報告をしたが、その責任はどうなるのか。説明会に参加した業者は納得したのか。

答

町長 5業者には理解してもらったと思っている。

問

今回弁済をした1業者からは、訴訟しても裁判費用のほうが高く、今後の仕事の事もあるので、支払ったという声があったが。

答

町長 そういう意見は聞いていない。

問

工事が終わっていないにもかかわらず、国に虚偽の報告をしたのは責任が重い。工事が完了していない業者に、巨額のお金を支払っているのは、補助金適正法違反。町が責任を取らないのは、もってのほかだ。

答

町長 議員が言うことも、分らないが、私の思いでそういう判断をした。
※一部、議員の発言に取り消しがありました。



過去5年間、贈答で370万円（焼酎、イセエビ等）の交際費の支出は適切か。



屋久島町の平和教育についての現状は。

町長 妥当だと思う。

問 贈答の相手方は、菊陽町長とか、鹿児島市長というのは、どなたかすぐ分かるが、国会議員は黒塗りで氏名が消されている。地元選出の衆議院議員の事務所は、個人からの贈り物という認識だったとコメントしている。その国会議員に高級焼酎を5年間で140本、他にも伊勢エビ等の魚介類、少なくとも50万円分を贈答している。本来公費で贈答すべきものではないと判断するのが妥当だと思うがいかがか。

答 **町長** 私も町長になる前は、旧町時代に議員をしており、個人的なつき合いで贈答をしてきた。私が町長になってから贈ったのもそういう理解をしている。

問 公費で支出することはないと思う。地方財政法でも、その目的を達成するための必要かつ最小の限度を超えてこれを支出してはならないと記載があるが、5年間で370万円の支出、特定の議員に対して三岳の原酒140本、魚介類50万円相当、本当に地方財政法を逸脱していないか。

答 **副町長** 議員が言う、最小のコストで最大の効果をというのは十分わかるが、交友関係、あるいは信頼関係というのは、数値化できるものではないと思う。

問 屋久島町長の交際費の支出基準及び情報の公表に関する要綱では、社会通念上、妥当と認められる額とされている。どう解釈しても、5年間で370万円、焼酎930本を各国会議員や市長等に贈答しているのは、社会通念上妥当といえないと思う。今後も同じような金額で支出するのか。

答 **町長** 他の自治体よりも高額であるという指摘があった点については、他の市町村を参考にしながら、今後検討していく。

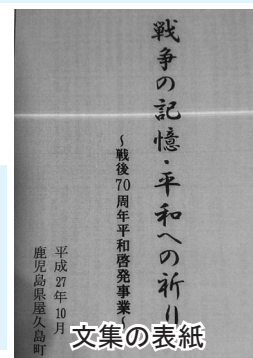
その他、スポーツ文化遠征費について質問しました。

町長 屋久島型ESDを元に、主体的に学習をしている。

問 平成27年に、平和啓発事業として作られた「戦争の記憶・平和への祈り」という文集がある。これは、屋久島の宝だと思うが、これをどのように活用しているのか。

答 **教育長** この文集を教材化する事は可能だと思う。やってみたいと思う。

意 作っただけでは何も意味がないと思うので、この文集を見直して頂き活用してほしい。



問 また、平和イコール戦争が無いと言う事だけではないと思う。教育における平和も視野に入れる必要がある。思いやりの心を大切にする、いじめのない仲間作りだったり、相手を非難したり中傷したりする事がない暖かいクラスを育てるなど、自由で明るい学校現場を作る事も教育における平和の一つである。近年は、SNSの発達等により、インターネット上で他人を誹謗中傷したり、文字で言葉の暴力をふるったりして（それを受けた人が）自ら命を絶ってしまうと言う悲しい出来事も日々起きている。屋久島の子供たちには、こんな卑劣な大人の真似をしてもらいたくないし、なってはいけない。だから、平和教育の重要性を感じている。

答 **町長** 今後も、平和教育について取組を充実させていく事がまず大事だと考える。インターネットの整備が整っているので、グローバルに活躍できる人材を育成していきたい。

屋久島高校の給食の導入について。

町長 検討していく。

意 施設の老朽化、調理場の統合等の検討も含めて、前向きに検討して頂きたい。皆さんの希望に沿えるような、屋久島高校の魅力化づくりをして頂きたい。

■ ■ 議会に対する町民の声 ■ ■



休日に安房総合センターホールの空調を利用した際、温度調整が出来ずに困りました。

A. 担当課と協議し、休日に利用者が冷暖房の強さを調節できるよう、空調の運用マニュアルを作成する等、検討したいとのことです。



安房総合センターにあるピアノについては、メンテナンスを行う等により長持ちさせてほしいです。

A. 令和5年度以降は適切な修繕等ができるよう、予算を計上し対応したいとのことです。



我が家は障がいのある子供がいる家庭で、養護学校の見学等にも参加していますが、小さい子を寮に入れる決断ができず、色々なところで小・中学校の養護クラスの開設をお願いしていました。それが形となり提出していただいた（議会だより NO. 59 の8ページに記載「特別支援教育に関する陳情」）とのことで、まだまだ決定ではないと思いますが、少しずつ島にいる障がいのある子供たちの未来が明るくなったと思います。

■ ■ ■ ■ 議会の動向 ■ ■ ■ ■

日付	内容
9月 8日	第3回定例会開会（～20日）
10月 3日	熊毛地区消防組合10月議会
4日	第11回種子島屋久島議員大会（南種子）
11日	総務文教常任委員会所管事務調査
13日	常任委員長研修会
17日	議会決算審査特別委員会審査（～20日）
11月 1日	広報委員研修
7日	第11回種子島屋久島議員大会要望活動
9日	町村議会議長全国大会
30日	第2回臨時会、第7回議会運営委員会



編集後記

岳南中学校吹奏楽部の皆さん取材しました。皆さんから元気なあいさつをいただき、こちらまで気持ちが明るくなりました。中学も高校も、3年生は受験シーズン。体調に気をつけて、力を出し切ってください！

岩川 卓誉

■ ■ ■ ■ ご意見募集 ■ ■ ■ ■

広報委員会では、町議会に対する皆様のご意見を募集しています。生活のお困りごとや、町政への提言、取材の申し込み等、以下の方法によりご連絡ください。ご氏名、ご住所、ご連絡先、ご意見等の内容が分かるようお願いいたします。

郵送：〒891-4292 屋久島町小瀬田 849 番地 20
議会事務局（広報委員会）宛て
Mail：gikai@town.yakushima.kagoshima.jp
LINE：@599vfnm
（右のQRコードでも登録できます）



■ ■ 議会を傍聴しませんか ■ ■

次の定例会の予定は、

12月 6日 開会
12月 7日～ 一般質問
12月 16日 最終本会議

※都合により変更となる場合があります。

※傍聴の際は、新型コロナウイルス感染防止のため、マスクの着用、手指の消毒にご協力をお願い致します。